

全国高等学校柔道選手権大会・女子団体試合における特殊なケースについて

全国高等学校柔道選手権大会・女子団体試合の代表戦において、以下の特殊なケースが考えられるので、その場合の処置を次のとおりとする。

1. 両チームが2名しか選手がいない状態で試合を行う場合、赤チームが先鋒と中堅、白チームが中堅と大将に選手を配置したケース。

①中堅戦が「引き分け」の場合

⇒先鋒戦と大将戦が不戦勝となるため、中堅戦が代表戦となる。

②中堅戦が「両者累積による反則負け」の場合

⇒「引き分け対戦がない場合は、両者反則負けなどで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする」ので、中堅戦が代表戦となる。

③中堅戦が「両者直接的（ダイレクト）に反則負け」の場合

⇒中堅の両者は以降の試合に出場できないため、先鋒戦または大将戦のどちらかを代表戦とする。したがって抽選した時点で、勝者チームが決定する。

	先鋒	中堅	大将	勝敗
赤	○	×	△	1
勝敗	不戦勝	①引き分け ②累積反則負 ③直接反則負	不戦勝	
白	△	×	○	1

①⇒代表戦「中堅」

②⇒代表戦「中堅」

③⇒「先鋒」か「大将」の抽選

*抽選した時点で勝者決定

2. 両チームが2名しか選手がいない状態で試合を行う場合、両チームとも中堅と大将に選手を配置したケースで、中堅戦は赤チームが「一本勝ち」、大将戦は赤チームの「反則負け」（白チームの「一本勝ち」）の場合

⇒中堅戦または大将戦のどちらかを代表戦とするか抽選で決める。

①中堅戦が代表戦となった場合

⇒試合を行う。

②大将戦が代表戦となった場合

A) 「直接的な反則負け」の場合

⇒赤チームの選手は以降の試合に出場できないため、白チームの「不戦勝ち」となる。

B) 「累積による反則負け」の場合

⇒試合を行う。

	先鋒	中堅	大将	勝敗
赤	×	○	△	1
勝敗	対戦なし	一本勝	A)直接反則負 B)累積反則負	
白	×	×	○	1

*抽選を行う

①代表戦「中堅」⇒試合を行う。

②代表戦「大将」⇒

A) (直接)：白の不戦勝ち。

B) (累積)：試合を行う。